

アートプロジェクト壁画

へきが

マップ J-3他



まちをアートで彩り、まちと人・人と自然をつなぐアートプロジェクト。幅広い層の区民やアーティストなどが協働して取組んできた。プロジェクトのコンセプトは「花」「エコ」「つながり」。07年度から始まった取り組みで、陶板等によるアート作品が区内に多数ある。

場 所 四貫島1丁目1番18号 他

交 通 阪神なんば線「千鳥橋駅」下車 他

大阪北港マリーナ

おおさかほっこう

マップ B-4



ヨットを中心とするマリンスポーツやレクリエーション活動を通じて、海に親しんでもらうための施設。ハーバーの南北には広大な緑地が広がり、海を眺めながらスポーツやピクニックを楽しむことができる。

TEL.4400-5194
FAX.050-3488-3455

場 所 常吉2丁目13番18号

交 通 市バス「北港ヨットハーバー」下車

此花今昔物語・大阪浪漫

このはなこんじゃくものがたり

おおさかろまん

マップ F-5



USJ東隣にある新日鐵住金(株)南側壁面(長さ約450m)を利用して、巨大な写真142点が展示され、大阪の代表的な施設・風景やお馴染みの此花区の歴史・産業・施設などを紹介している。天気の良い日に、のんびり散歩しながら鑑賞してみては…。

場 所 島屋5丁目1番

交 通 J Rゆめ咲線「ユニバーサルシティ駅」下車

スーパー堤防

ていぼう

マップ G-2



阪神・淡路大震災により堤防が崩れ、より丈夫で大きいスーパー堤防が建造され、防災上重要な機能を担っている。勾配の緩やかなスーパー堤防付近には高層住宅が立ち並び、住宅地と河川とが一体となった快適な水辺空間を構築している。

場 所 西島4丁目1番

交 通 市バス「西島住宅前」下車

伝法港ウォールペインティング

でんぼうこう

マップ H-2



平成19年9月に、此花区地域福祉アクションプラン推進委員会が主催した「ウォールペインティング 壁に夢を咲かせよう」事業で、伝法・西島地域の子どもたちとその家族・ボランティアスタッフ総計220名によって全長54メートルの壁画が完成した。殺風景だった堤防がすっかり姿を変え、地域福祉の拠点となり、人々の交流の場になっている。

場 所 伝法5丁目12番

交 通 市バス「西島二丁目」下車

天保山渡し

てんぼうざんわた

マップ E-7



明治後期につくられた渡しで、此花区桜島と港区天保山(港区築港3丁目)を結んでいる。区内の安治川沿いには多いときで10カ所の渡しがあったが、現在は天保山だけである。現在渡し船は、毎日午前6時から午後8時ごろまで、15分から30分おきに運航(無料)されている。

場 所 桜島3丁目10番

交 通 市バス「桜島三丁目」下車

ガソリンカー転覆事故慰霊碑

てんぶくじこいれいひ

マップ G-5



昭和15年(1940年)1月29日、労働者約1,000人を乗せたガソリンカーの最後尾車両が脱線・転覆・炎上し、189名が死亡した。犠牲者を慰霊するために、安治川駅構内に碑が建立された。駅の改修に伴って、現在の場所(線路沿い)に移転した。

場 所 島屋6丁目1番

交 通 J Rゆめ咲線「安治川口駅」下車

伝法水門

でんぼうすいもん

マップ H-2



明治6年(1873年)、度重なる洪水や高潮などの被害のため、淀川の改良工事が行われ、伝法閘門(こうもん)が完成した。しかしその後、工業化の進展に伴って地下水の使用過多による地盤沈下が激しくなり、閘門としての機能が失われた。昭和39年(1964年)、閘門に代わり現在の伝法水門が完成した。

場 所 伝法5丁目12番

交 通 市バス「西島二丁目」下車

舞洲スラッジセンター

まいしま

マップ L-6



おとぎ話にでてくるようなメルヘンチックな外観は、環境保護芸術家として世界的に有名な故フリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサー氏がデザインしたもの。下水処理のしくみを見学できるほか、エントランスホールや、遊歩道なども一般に開放している。

TEL.6460-2830
FAX.6460-2052

施設見学可能日時：
火曜日を除く平日と土曜日
10時～13時～
(10日前までに要事前予約)

場 所 北港白津2丁目2番7号

交 通 市バス「アミティ舞洲」
アクティブバス「環境施設組合前」下車

舞洲工場

まいしまこうじょう

マップ K-7・L-7



ごみの焼却施設と粗大ごみの破砕施設を併設した大阪市・八尾市・松原市環境施設組合所管の清掃工場で、予約すれば誰でも無料で見学できる。新新でカラフルな建物の設計は、ウィーンの写真家、フリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサー氏によるもの。将来は周囲一帯が緑に覆われた森となるようプランニングが行われているそうだ。

TEL.6463-4153
FAX.6463-7101

工場見学可能日時：
月曜日～土曜日(祝祭日を除く)
10時～13時～15時～
(要事前予約)

場 所 北港白津1丁目2番48号

交 通 市バス「此花大橋西詰」
アクティブバス「環境施設組合前」下車

産土神社

うぶすなじんじや

マップ G-4



宝暦12年(1762年)、大阪の島屋(浅田市兵衛)が新田の鎮守神として創建した。当時は正蓮寺川左岸の一角にあったが、昭和9年(1934年)の室戸台風などの風水害により被災し、昭和13年(1938年)に現在地へ移転した。閑静な境内には旧恩貴島町島屋町大風水害復興記念碑がある。

場 所 島屋3丁目13番28号

交 通 市バス「島屋」下車

伝法川跡碑

でんぼうがわあとひ

マップ J-2・H-2



伝法は、かつて非常に栄えた港町であった。江戸初期には、造り酒屋や油問屋が軒を並べ、河口には菱垣廻船や樽廻船などがにぎやかに出入りしていた。しかし、安治川の開通や新淀川の開削により、伝法川は河川としての役割をなくし、昭和28年(1953年)に埋め立てられた。

場 所 伝法2丁目10番、伝法5丁目3番

交 通 阪神なんば線「千鳥橋駅」・市バス「西島二丁目」下車

舞洲障がい者スポーツセンター「アミティ舞洲」

まいしましや

マップ L-7



一人で来てもいつでも気軽にスポーツを楽しむことができる障がい者専用のスポーツ施設。併設の宿泊研修施設とレストランは、誰でも利用できる。

TEL.6465-8200
FAX.6465-8207

場 所 北港白津2丁目1番46号

交 通 市バス「アミティ舞洲」下車

舞洲スポーツアイランド

まいしま

マップ J-7



大阪湾の人工島で、スポーツ、アウトドアなどが楽しめるレジャースポット。アリーナ、野球場、テニスコートや運動会などにも利用できる運動広場などの施設の他に、本格的な登り窯を備えた舞洲陶芸館、のんびりと楽しめるオートキャンプ場、リゾート気分を満喫できるロッジやログハウス、緑と海に囲まれた舞洲緑地、人工磯、プロムナードなどがある。また、日本夕陽百景にも選定された大阪湾を見渡せる「新夕陽ヶ丘」からはすばらしい夕日を見ることができる。

場 所 北港緑地2丁目

交 通 市バス「舞洲スポーツアイランド」
アクティブバス「ロッジ舞洲」他 方面

常吉新田の碑

つねよししんでん

ひ

マップ E-3



江戸時代最後の新田開発請負人 常吉庄左衛門の50回忌にあたる明治40年(1907年)に建立された。併せて、安政元年(1854年※石碑では安政3年となっている)の津波による犠牲者が祀られ、その足下には小さなお地蔵さんが並んでいる。この辺りは大正末期ごろまで美しい松が生い茂り「千本松」といわれていた。

場 所 西島5丁目11番

交 通 市バス「西島」下車

正蓮寺

しょうれんじ

マップ I-3



寛永2年(1625年)、正蓮日宝が小庵を建立したのがはじまりという。古くは七堂伽藍が備わり、大阪25カ寺に数えられていたが、火災や地震のため滅失。現本堂は明治7年(1874年)のものである。毎年8月26日に行われる川施餓鬼は、享保6年(1721年)から始まっており、日本三大施餓鬼の一つとして江戸時代から有名であり、門前に旧尼崎街道の道標がある。

場 所 伝法6丁目4番4号

交 通 市バス「西島二丁目」下車